

社会福祉法人高知県社会福祉協議会長 様

〒

住 所

団体名

代表者名 ⑩

担当者

〒

住 所

電 話

携帯電話

FAX

助成金交付申請書

「令和4年度高齢者生きがい・健康づくり支援事業」における助成金の交付を受けたいので関係書類を添えて申請します。

記

1. 団体の概要について

構 成 人 数	人	60歳以上の方の人数	人	結 成 年 月	年 月
活動内容 (普段の主な活動 内容を記載して ください)					
過去に本助成金を受けている場合は、回数を書いてください。 _____回 また、その年度が分かる場合は、ご記入ください。()					

2. 添付書類

●第1号様式一別紙1、別紙2

※活動内容が分かる会則、過去の事業の写真等がある場合は、添付してください。

3. 助成金交付申請額 _____ 円 (千円未満切り捨て)

4. 要綱第3項による対象事業について

該当する方に ○ を入れてください。

(ア)

(イ)

【下記、推薦団体の記入が必須です。】

推 薦 団 体	団 体 名			
	担 当 課		担 当 者	
	電 話	FAX		

事業名	(具体的な事業名をお書きください。団体名ではありませんのでご注意ください。)
事業内容	(① 助成金を活用して取り組む事業の内容についてお書きください。) (②期待される成果や効果についてお書きください。)
申請金額	(上限50,000円。 第1号様式一別紙2【収入の部 申請金額】にも金額をご記入ください。) 円(千円未満切り捨て)

◆「第1号様式一別紙1」の記入における留意点

※「事業名」欄は、助成金の交付を受けて実施する事業名をご記入ください。

※「事業内容」欄は、実施予定の事業内容を①にご記入ください。

開催曜日が決まっている場合は、活動日時をご記入ください。

例1:ペタンクセットを購入し、住民同士で定期的に練習する(毎週月曜日14:00~16:00)

例2:世代間交流を目的とし、将棋教室を公民館で開催する(毎週土曜日10:00~12:00)

※事業を実施することで得られる成果・効果を②にご記入ください。

例1:練習を定期的に行うことで、健康づくりの習慣ができ、また集いの場ができる。

例2: 趣味作りのきっかけとなり、認知症予防も期待できる。また、児童との交流が楽しみへと繋がる。

◆申請事業に要する経費（見積額）は、次の「第1号様式一別紙2」の【支出の部】にご記入ください。

◆申請時における下記の書類を、令和4年5月13日(金)17時まで(必着)にご提出ください。

- ・助成金交付申請書(第1号様式)
- ・(第1号様式一別紙1)
- ・(第1号様式一別紙2)

※団体の活動内容が分かるもの(会則、過去に実施した事業の写真・チラシ 等)がある場合は、添付してください

団体名 _____

【収入の部】 ※本助成事業を実施するうえで、申請金額以外に収入見込みがある場合、ご記入ください。

(単位：円)

科 目	金 額	内 訳
申 請 金 額		
合 計		

【支出の部】 ※申請事業にかかる すべての経費 をご記入ください(5万円を超えて可)。
※合計額については、【収入の部】の合計額と一致させるものではありません。

科 目 (申請対象額)	金 額	内 訳
1. 諸謝金		
2. 旅費交通費		
3. 消耗器具備品費		
4. 印刷製本費		
5. 水道光熱費		
6. 燃料費		
7. 通信運搬費		
8. 手数料		
9. 保険料		
10. 賃借料		
合 計	円	申請金額 円 (千円未満切り捨て)

◆記入については、次の「参考資料②」をご確認ください。

団体名

【収入の部】 ※本助成事業を実施するうえで、申請金額以外に収入見込みがある場合、ご記入ください。

(単位:円)

科 目	金 額	内 訳
申 請 金 額	50,000円	※上限50,000円です。
参 加 費	12,000円	800円× 15名= 12,000円
合 計	62,000円	

【支出の部】 ※申請事業にかかる すべての経費 をご記入ください(5万円を超えて可)。
※合計額については、【収入の部】の合計額と一致させるものではないです。

科 目 (申請対象額)	金 額	内 訳
1. 諸謝金	20,000円	講師謝金 (●●●連盟公認普及指導員) 2,000円×5回×2人=20,000円
2. 旅費交通費		
3. 消耗器具備品費	14,000円	将棋盤 2,000円×5セット=10,000円 教材用書籍 800円×5冊= 4,000円
4. 印刷製本費	4,000円	初心者教室用チラシ印刷代 2,000円 交流大会チラシ印刷代 2,000円
5. 水道光熱費		
6. 燃料費		
7. 通信運搬費	5,000円	各チラシ郵送料 5,000円
8. 手数料		
9. 保険料		
10. 賃借料	20,000円	公民館使用料 (会場代として) 1,000円×20回=20,000円
合 計	63,000円	申請金額 50,000円

◆支出の部 各科目の記入における留意点 ※【交付要綱 4 対象経費】を併せてご確認ください。

- 諸謝金 (講師等への謝金)
※講師が氏名・住所、資格等を自筆し、押印のある領収書の添付が必要です。
- 旅費交通費 (バス・JR・タクシー代、駐車料金、高速料金等)
※団体構成員に送迎代として支払う費用は、原則、対象外です。
- 消耗器具備品費 (交流事業の運営に必要な印刷用紙やトナー等の備品購入費)
※申請事業の実施に必要なものに限ります。
- 印刷製本費 (事業案内・チラシ等の印刷・作成費) ※コピー代は「8. 手数料」に該当。
- 水道光熱費 (水道代、ガス代、空調使用料等)
会場賃借料に水道代等が含まれる場合は、「10. 賃借料」に計上してください。
- 燃料費 (ガソリン代、灯油代等)
バス借上げ代にガソリン代等が含まれる場合は、「2. 旅費交通費」に計上してください。
- 通信運搬費 (電話代、事業案内等の郵送料、ハガキ・切手の購入費等)
- 手数料 (コピー代、振込手数料、大会参加費等) ※団体への登録料・加盟料は対象外です。
- 保険料 (レクリエーション保険・傷害保険等)
※団体構成員のみを対象とした保険料は、原則、対象外です。
- 賃借料 (会場使用料、バス借上げ料等)